

これから求められる学び“学習者主体の授業”へ向けて

令和6年7月末に東部地区指導主事等連絡協議会を開催し、東部地区の5市町教育委員会事務局担当者と東部教育局の担当で学校現場の現状について意見交換を行いました。今号外では、その概要と、東部地区小・中・義務教育学校における今後の学力向上に資する視点についてお伝えします。

前期学校訪問を終えて

訪問担当者の感想や気づき等について情報共有しました。(◎：良かった点 ▲：課題)



- ◎授業改善による学力向上
- ◎ICTを活用した授業の増加
- ◎学力調査の結果分析をもとにした校内研究
- ◎チーム担任制・教科担任制による授業改善
- ◎「非認知能力」を伸ばす取組の継続・充実
- ◎特別活動を柱にした学びの充実

- ◎特別支援教育の充実
- ◎生徒指導の充実
- ◎学校と地域との交流・連携の活性化
- ◎若い力による校内活性化
- ▲教師主導の授業
- ▲授業におけるICT活用の教員間の差

「令和6年度版研修パッケージ」の活用

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりの推進を図ることをねらいとして作成した「令和6年度版研修パッケージ」を視聴した後、「今、求められている資質・能力」を身に付けるための授業改善について意見交換を行いました。以下は、資料から一部抜粋したものです。

授業改善についての意見交換



中学校・共通	「活用」を意識した授業づくりについて (どの教科でも参考にしてください)	1【説明3類型】を意識した活動の設定	2【3Z】条件に合わせた表現活動の設定
令和6年度 全国学力・学習状況調査問題 研修パッケージ ～「今、求められる資質・能力」を身に付けるために～ 鳥取県教育委員会事務局	1【説明3類型】を意識した活動の設定 2【3Z】条件に合わせた表現活動の設定 3「活用」を位置付けた単元構成	1「事実」を説明する 2「方法」を説明する 3「理由」を説明する	子どもに 負荷 を与えて記述させること その経験を多く積ませること(絶対的 量)が必要 *その負荷とは… 3Z ①時間制限 ②字数制限 ③条件付き 適切な負荷を与えることで生徒の 意欲を活性化 し、 思考力・判断力・表現力等を磨く!

5市町教育委員会事務局担当者から出されたたくさんの具体策のキーワードをまとめた結果、次の3つの視点で授業改善を図ることを確認しました。

【授業改善3つの視点】

- ★「表現する(自分の考えを工夫して表現する)」
- ★「活用する(習得した知識及び技能を活用する)」
- ★「協働する(協働的に学ぶ)」

Googleサイト「令和6年度版研修パッケージ」はこちらです！
加えて、国語、算数・数学における授業改善に当たっては「B-PLAN」及び「算数単元到達度評価問題」の活用も有効です！



東部教育局学校教育担当による

後期学校訪問について

後期学校訪問については、連絡協議会で確認した上記の【授業改善3つの視点】で授業を参観します。学校教育担当は、全ての授業を参観するのではなく、主に国語、算数・数学の授業で4クラス程度の授業(学校の実態により、国語、算数・数学で4クラス程度の授業設定が難しい場合は、代替した他教科の授業)を参観し、助言等の支援を行います。



東部教育局では、子どもたちが生き生きと「表現する」「活用する」「協働する」授業づくりと一緒に考えていきたいと思っております。

各学校におかれては、「令和6年度版研修パッケージ」等を活用した研修を進めるとともに、各教科等において3つの視点を踏まえた授業づくりを研究・推進くださるようお願いいたします。